3月 2010年

第一号

春が来た!

第一号の内容

1ページ:

精華会アメリカ支部オープン ご挨拶と発足の動機

アメリカが第二の故郷になっ た自己紹介、本年の抱負、

来年2010年第一回例会希 望地

フォート真知子

 $2 \sim - \circ \cdot 3 \sim - \circ :$

精華会アメリカ会員各々の自 己紹介、本年の抱負、来年2 010年第一回例会希望地

2010年の主な事柄

*精華会アメリカ支部便り第 一号を4月中に全会員、精華 会事務局へ郵送する。

後日、メンバーリストをイー メールで各々のメンバーに送 るが、イーメールのない上野 さんと国本さんへは郵送する

- *残っていた東海岸在住の卒 業生20人へアメリカ支部案 内の葉書を郵送した。
- *第一回例会は来年2011 年10月29日十曜日予定。 開催地の決定をこの10月末 までに決め、具体的なプラン を出す。
- *筑紫女学園精華会のウエブ アドレスは

http://www.seikakai.com

*プログラムのアイデア、会 に対してのご意見、下記まで ご連絡下さい。

machikofa@msn.com

360-652-6938 (night)



精華会アメリカ支部オープン

春ですね!皆様、お元気です か?去年の夏、重いお尻をあげ 精華会アメリカ支部オープンの お知らせを西海岸と中西部在住 境を整える事に自らの使命を の筑紫卒業生に郵送したとこ ろ、半数ほどのポジテブなお返 事があり、皆様のご支援とご協 力により、ここに精華会アメリ カ支部だより第一号を郵送出来 る運びになりました。ありがと うございます。細く長く続けて 参りたいと思いますので、今後 とも宜しくお願いします!

さて、精華会アメリカ支部オー プンに至った内容が筑紫の精華 会だより第52号、3月200 9年(平成21年) に掲載され ましたので、その一部をご紹介 します。

突然にシカゴ在住築女、新21 回生(昭和45年卒)野中美紀 子(旧田中) さんよりお電話頂 き、卒業生という事で違和感な くおしゃべりを楽しみました。 アメリカには筑紫の卒業生がか なりおられるとお聞きし懐かし く、精華会アメリカ支部をオー プンしたいと強く思いました。

2008年、母の見舞いで帰国 その際に精華会事務局の同期生 の小川すみ子さんが幹事で食事 会を催してくれ楽しみました。 精華会アメリカ支部の件を話し たところOKが出ました。

筑紫女学園百年の歩み記念誌 に、創立者水木哲英先生は19 00年、浄土真宗本願寺派北米 開教の責任者としてサンフラン シスコへ渡米され、悲惨な状況

にあった在米の日本女性を目 のあたりにし女子教育の重要 性を痛感され、女性の教育環 感じたとありました。現在、 アメリカに住む私たち、何か 深いご縁を感じ、み仏のお導 きにより、明るく強く生き、 日本女性である事、筑紫卒業 生である事に誇りを持ち、米 国女性に引けを取らず同等に やっております。

米国在住の筑紫女学園卒業生 の皆様、精華会アメリカ支部 入会にご興味のある方、私共 までご連絡下さい。遠く離れ ていても、今は精華会のウエ ブページが見れ、世はグロー バル、急に築女の皆さんが近 くに感じられます。

Faught 真知子(旧 西田) 新19回生、昭和43年卒 シアトル郊外在住

自己紹介:

女にとって、将来性のない男 尊女卑の日本社会からの脱出 を考えていた青春時代。外資 系の会社で秘書業、英語を鍛 えていた頃、ホノルルへバ ケーション。オレゴンから出 張中の彼と巡り逢い、我子供 の父親になる男とお告げあ り、運命を感じ1年の文通 後、結婚して37年目。彼の エンジニアリング業で、海 外、パキスタン、ヨルダン、 アメリカ国内と10年のジプ シー生活の専門主婦後、北カ ルフォルニアに15年。シリ

コンバレーでメモリーチップ製 造USAの会社でアジア向け マーケテングの仕事に燃え疲れ た頃に、主人の転勤で我故郷に も似た四季のある美しいシアト ル郊外へ移ってき11年目のエ ンプテイネスター。不動産業の 傍ら、ガーデニングに情熱を燃 やす。オレゴン在住の既婚の3 5歳の娘、南カルフォルニア在 住独身の30歳の息子がいる。 今年の抱負は、20年に及ぶ素 人園芸から次のレベルへ。ワシ ントン州立大学エクステンショ ンのマスターガードナープログ ラムを猛勉強しパスしたばか り。地球、動物、人間に優しい 自然保護の正しいガーデニング を通じて、コミュニテイに貢献 する事。来年予定の第一回精華 会アメリカ支部例会の希望地 は、ホノルルか、シアトル。

野中美紀子 (旧 田中)

新21回生 昭和45年卒 シカゴ近郊在住

御再婚のため、名前と住所が変 わる時期、残念ながら今回は自 己紹介なし、次回に記載しま

おめでとうございます!!

セカンドチャンスに乾杯!

お詫び:

スペイスの関係上、皆さんから の原稿の全内容を載せられず、 少々削っておりますが、ご了承 下さいませ。

Page 2 第一号

上野あたみ(旧 吉田) 昭和19年卒 オレゴン在住

ハワイで生まれ育ち、12歳の時 両親共々、両親の出生地の福 岡へ渡日。筑紫高等学校に入 学、昭和19年卒業。卒業後は長 崎にある活水女子専門学校英 文科に入学、卒業時に高等学 校英語教論免許受理。その 後、福岡へ帰り在米軍Civil Censorships Detachment勤務。そ の後、ホノルル在住の叔父の 招待で再びハワイへ。5年後、 渡日。福岡春日原米空軍8th Air Base Groups, Director of Operation Office勤務。1959年に帰米 し結婚。結婚後は、US Immigration & Naturalization Service 40年勤務。その間、留 学先関係の仕事なども任さ れ、幾分かは日本の方々のお 役に立てたかと思います。引 退後は、主人と共に現地日系 社会団体の数々に所属し、何 かとお世話で忙しい毎日で す。

加藤裕子 (旧 大石)

昭和43年 カルフォルニア

最初は主人の仕事の関係でブラ ジルのサンパウロに住んでいま したが、治安の悪さと3人の子供 の教育を考えて、私と子供たち でロスに移住しました。英語も 車の運転も出来ない私には勇気 の要る事でしたが、子供たちは 順応性がありちゃんとバイリン ガルに育ちそれぞれの道を歩ん でいます。アメリカ生活を乗り 切った親子の絆は私の財産です 。一人が日本、二人がアメリカ に居るので、どちらを故郷と決 めているわけではないですが、 ロスの気候の良さと大きな青空 は魅力です。昨年は健康に還暦 を迎えられた事に感謝、今年も 健康に留意し、自分の仕事を楽 しくやりたいと思います。例会 は、仕事の関係上参加出来ない と思いますが、ロスになれば、

国本嘉代子(旧藤田)

昭和21年卒 イリノイ州在住

1970年5月ご縁でシカゴへ

翌年から地元の大学の研究室25年勤務で引退。75歳に事故や身体不調で医者通いが続き現在に至る。多くの友人達との交流から、いつか読んだ文章にがくの世の幸、不幸は人ととよいる事から始まる良き出逢いを習っていたお花の小原流の行者を持続出来た事で、毎年の日本が乗しみの一つで、人生を豊かに元気にしており感謝の日々です。

今年の抱負は転ぶな、風邪引くなと健康に気をつけ、脳の活性化のため、何か社会に還元するボランテアが出来ると良いです。来年初の例会は、精華会アメリカ支部オープンされた地に敬を服して、シアトルでいかがでしょう?

なんとか都合をつけたいと思います。

Summers 亜紀(旧 高岡)

昭和63年卒 ハワイ

只今教職に就きたいため家 族の協力の元、大学で猛勉 強中、他の事を考える余裕 無し。自己紹介は次回にさ せて頂きます。

鐘ケ江美智枝(旧 須佐) 昭和21年卒 コロラド州

筑紫高女卒業後、福岡市内に あったアメリカ陸軍のCCD 勤務。1953年アメリカ空軍二 世と板付基地で結婚。1956年 渡米。夫が1980年にリタイア するまでに、福岡市、Calif, Kansas,立川市、沖縄、

Coloradoと移り住む。私の自 慢は一男一女の母、5人の孫 のお婆ちゃん。来る3月で結 婚56年。至極円満!!結婚 後一度も外で仕事をした事が

ありません。<u>今年の抱負</u>は、 80歳になったので、病気を しないで元気で居る事。

<u>来年の例会</u>はコロラドスプリングかデンバーであれば、杖をついても参加出来るかと。

Nelson 年子(旧 柳) 昭和42年卒 アイダホ州

アイダホ州のヘイデンの町にかれこれ8年住んでいます。ここは家族が田舎暮らしを希望して住み着いた町ですが、ここも急ピッチで都市化が進んでいます。すぐお隣のCoeurd'Alene市では、毎年トライアイロンが催されて全国からのアソリーツが競い合っています。風光明媚な観光地です。

今年の抱負は、あまり遠い先を考えずにその日一日を大事に過ごしたいと思っています。例会の希望地はホノルルも懐かしいですが、サンデイエゴ辺りも良いような?

Raska 佳子 (旧 本田)

昭和37年卒,カルフォルニア

筑紫女高等部卒業後、通訳専門学 校へ通っている際、主人と巡り逢 い結婚47年目を迎えようとして おり、まさに光陰矢の如しです。 10年前に引退してからは、彼は 庭仕事に没頭、私は音楽、35年 前にキリスト教に改宗、賛美歌を 作るのを楽しんでいる。又、太平 洋遥か向こうに我故郷、日本に想 いを這わせながら海岸線を散歩す るのも大好き。オレゴン在住既婚 の一人息子に3人の孫。孫娘が大 学で日本語を選択しているので、 近い内に一緒に筑紫女学園を訪れ たいと望んでいます。今年の抱負 は、出来るだけ読書の時間を増や す事。希望地は、カルフォルニア

宮島説子 (旧 猿渡)

昭和56年卒 カルフォルニア

主人が当時勤めていた会社から、 アメリカの大学で共同研究をして こいと言われ、カルフォルニア州 パセデナ市で1992年から一年半を 過ごしました。その後、横浜に住 み、長女も生まれましたが、逆カ ルチャアーショックで日本で暮ら すのが難しく、娘を育てる事を考 えるとアメリカがいいという結論 に達し、日本の会社を辞め、1996 年にアメリカに戻りました。現在 は9年生の娘と一年生の息子の4人 暮らしです。今年の抱負は、息子 が一年生になって時間に余裕が出 てきたので、次はお金を稼ぐ方法 を見つけたいと思います。

Ganung あずさ (旧 森)

平成06年卒 シアトル在住

2004年の3月に約8年働いた会社を辞め、コミュニテイカレッジに通うため、シアトルへ来ました。当初は資金の関係で一年から一年半、友達の家に居候させてもらって滞在する予定でしたが、同年8月に今の旦那に会い、翌年7月に結婚。以来、リボンのホールセラーでインベントリーを担当しています。いつまで経っても、英語はイマイチ上達しませんが、日本で働いて積み重ねてきた経験でどうにか仕事をこなしています。今年の抱負は健康に過ごす、又、運動不足の体も、すこし鍛えたいと思います。希望地はシアトルで開催されれば参加させて頂きます。

Vigneault 正子 (旧 中牟田)

昭和44年卒 コネチカット州 34年間のフライトアテンダント 業を引退した際に、友人たちに 流したメッセージの一部を皆さ んとシェアし、自己紹介とした

いと思います。

I remember it like it was yesterday. In the winter of 1971. I received a phone call saying I was accepted to become a Pan American Stewardess. I arrived in Miami for the training on Feb.4, 1972. On the last day of our training I picked a number from a hat. That was my seniority number for rest of my career. I went to wonderful and interesting places; 5 day Fiji's, Pago-Pago around the world with flight 001 & 002, Hong Kong, Bangkok, the Soviet Union, South America and of cause, Europe, Sydney, Australia and Auckland, New Zealand were my second homes for a while so I learned to speak "Aussi". I flew MAC charters to Vietnam in the 70's and to Kuwait during the Gulf War in 1991.

I finished my 34 yrs of "vacation" on Dec. 20th, 2005.

I took my last flight from Salt Lake City, Utah to JFK, New York. I just want to say "thank you" for the wonderful times I had during my flying career and for being an important part of my life forever.

After I retired I needed to fix a few broken body parts. Now I have a new knee and a new hip. I spent most of my time volunteering for the Girl Scouts and the Red Cross (as a safety instructor & disaster relief worker). Last year I took a course to become a state-certified EMT. It was challenging, but I am glad I did it. This year I would like to visit friends whom I haven't seen for a long time. I am looking forward to our reunion in the future.

Havens 節子(旧 久世)

昭和31年卒 メリーランド州

1970年に渡米したきっか けは、大学の英文科を卒業し 在福岡米国領事館に働いてい た事にあると思います。仕事 を通じてアメリカの知人、友 人が出来、色々なアメリカ文 化にも触れ、当時ベストセラ ーとなった小田実氏の"なん でも見てやろう"とか、犬養 道子の"お嬢さん放浪記"な どを読んで勇気つけられ、両 親の薦めるお見合い結婚が嫌 で、仕事を辞め一人でアメリ カへやってきました。幸いワ シントンDCの日本テレビ局 に仕事を見つけ2年契約で働 き、その間にボストン出身の 主人(故人)と出会い結婚。 現在は、ワシントンDCの郊 外メリーランド州のコロンビ ヤ市に一人静かに余生を送っ ております。多分、当初の女 性としては、かなリベラルな 生き方だったと思います。今 後の同窓会の発展をお祈りし ます。

Sulis 佐藤 純子

昭和43年卒 イタリア在住

1980年から、丘陵地帯のトスカーナ地方、フィレンツエとピサの間の眺めの良い丘の上の自然に囲まれた田舎の一軒家に、イタリア人の夫、ピサ大学の研究室に通う27歳の長男、ピサ大へ通う24歳の次男と22歳の長女と共に日々を送っています。

中学校、短大で一緒だった西 田真知子さんとはお互いに外 国に暮らす身になったせいか 現在もイーメールで交流ま 親しくさせてもらってすが入ま が、私はイタリア支部入皆離れ を受けました。皆離れ 私は少しアメリカを宜しくお 取りますが、どうぞ宜しくお 願いします。力を合わせて Sullivan 玲子 (旧 安河地)

昭和45年卒 ホノルル

30代後半。福岡天神を拠点に"HANDS"という英文ワープロ書類作成業を営んでいた頃、20歳で初めて暮らした海外"米国西海岸ーハワイ"の事が、突然、脳裏から離れなくなり理由も無く只

"行かなくては"と、何かに 急き立てられるように、19 年振りに再現旅行へ。まず、 思い出のカルフォルニアを訪れ、友人、知人達と友交を暖め、ハワイへ。ハワイの風は 神々の息吹、愛の女神の長い 髪をなびかせ、信じますか、

こんな話? (信じます!!) 南の島の9月の風は理由無き 旅を運命の出逢いに変え、国 際結婚,18年目を迎えようと しています。ハワイで学んだ 旅行業は天職かもと、12年 前ココネシアンという旅行社 設立。世界の何処に居ても "一期一会"、多国籍の友人

達に囲まれ、この南の国は私と夫のNEW故郷。オハナ(家族)を大切にするハワイの人々。世代を超えた繋がりが、とても心地よく存在しており、私の遠い記憶、子供時代の懐かしい日本を感じさせます。

今年の抱負は、現在静養中で、一日も早く、自分らしい生活復帰を願っています。例会はホノルルを希望します。

USA精華会を盛り上げてい きましょう。

最近ブログを書き始めました。平凡な一主婦のつぶやきですが、良かったら覗いてみて下さい。http://ameblo.jp/junkomia/

我が家を改築して、お客様を 迎えている宿のページです。

http://www.eutopiaorg.eu/tusc any_vacation/giapponese/index .htm **居名**

昭和52年卒 ニューヨーク

元来の好奇心の強さから、未知 の世界見たさにJFK空港に降 り立ったのは、日本で大学を卒 業した直後の1981年3月で した。以来ずっとマンハッタン をベースとする生活で、日本人 の主人ともこの街で出会い今に 至っています。アメリカ生活の 前半は、まさに自分探しの旅で 、コロンビア大学で英語を学ん だ後は日本の大学の専攻とは全 く違うファッションの道に進み 、FITを出てアパレル業界に デザイナーとして就職。ところ が、その後の雑誌編集などに関 わるようになった事から、今度 はライターや翻訳などの仕事を 始め、今ではこちらのキャリア の方が長くなりました。近年は 、陶芸、水彩画、スペイン語、 ガーデニング、ボランテア、ブ ログなど、次々と生まれてくる 興味の対象をもっぱら余暇で消 化していますが、面白そうなも のは何でもやってみたくなる性 格で、いつも時間が足りないの が悩みです。私の場合、毎年の 抱負はだいたい同じで、特に最 初の3つはいつも"新しい場所 への旅"、"新しい事への挑戦 "、"新しい人との交流"を上 げています。で、今年は混声合 唱団に入団。思えば、遠い昔の 築女時代にもコーラス部に入っ ていたのでした。ですから、今 年このタイミングで精華会アメ リカ支部から連絡を頂いたのも 、何だか不思議な巡り合わせの ような気がします。おまけに、 今年は皆様との繋がりによって 3つ目の"新しい交流"も充 分にクリア出来そうで、本当に 嬉しい限りです。

(不思議ですね!)

お詫び:

皆のスナップ写真を入れるスペイスがなくなりましたので、次回にします。ごめんなさい!

精華会アメリカ支部だより

Machiko Faught

5529 Silvana Terrace Rd. Stanwood, WA 98292

Phone: 360-652-6938 E-mail: machikofa@msn.com